

女性の54%が海外旅行中の通話に『LINE』を利用 男性は53%が『国際ローミング・SIMフリー携帯』で、 “普段の携帯番号で通話”と回答

～1,601名を対象に「海外でのスマートフォン・携帯電話の使用状況」に関する調査を実施～

総合旅行プラットフォーム「エアトリ」(URL: <https://www.airtrip.jp/>) を運営する株式会社エアトリ(本社: 東京都新宿区、代表取締役社長: 吉村 英毅 以下エアトリ) は、10代～70代の男女1,601名を対象に「海外でのスマートフォン・携帯電話の使用状況」に関するアンケートを実施しました。

【調査背景】

通話やメッセージアプリ、WEBでの情報収集など、海外旅行先でも欠かせないスマートフォンや携帯電話。自分自身の端末をそのまま使う国際ローミングだけではなく、現地での端末レンタルや、SIMフリー端末と現地SIMカードの組み合わせなど様々な選択肢があるようです。

エアトリでは全国1,601人を対象に、「海外でのスマートフォン・携帯電話の使用状況」についてアンケート調査を行いました。

【調査結果概要】

調査 1: 海外旅行時に携帯電話(スマートフォン)で通話やデータ通信を行う際、利用したサービスを教えてください。

「Wi-Fiルーターのレンタル」が全体の35%と最も高い割合でした。男女別の割合で見ると、男性で26%、女性で48%でした。男性よりも女性の方が、家族や友人など複数人で海外旅行に行く機会が多いことから、複数人で使用できる「Wi-Fiルーター」の利用意向が高いことがわかりました。

一方で「自分の端末をそのまま海外で使う「国際ローミング」(男性:29% 女性:20%)、「自身がSIMフリー端末を所持し、SIMカードを購入して使う「SIMカード+SIMフリー携帯」(男性:24% 女性:10%)と、回答した男性の割合が女性よりも高い結果となりました。

海外渡航経験の回数別で見ると、「Wi-Fiルーターのレンタル」が、渡航回数10回未満の人で44%、10回以上20回未満の人が42%、20回以上の人で30%と、渡航経験が増えるほど割合が減る結果となりました。

調査 2: 海外で主に利用する音声通話の方法を教えてください。

「LINE」が全体の44%と最も高い割合でした。男女別の割合で見ると、男性で37%、女性で54%と、女性の半数以上が海外での音声通話に「LINE」を使用していることがわかりました。一方で「自身の携帯電話番号による通話」は、男性で37%、女性で16%と、男性が女性の2倍以上の割合となりました。

「Wi-Fiルーターのレンタル」を多く利用する女性と、「国際ローミング」等の自身の端末をそのまま利用する男性との、「海外で主に利用するデータ通信サービス」の違いと、「海外で主に利用する音声通話の方法」との相関性が見える結果となりました。

調査 3: 主に利用している携帯端末のキャリアを教えてください。(海外渡航経験回数別)

もっとも多い回答だったのが「docomo」でした。渡航回数経験と比例し、「docomo」と「格安SIM・格安スマホサービス」の利用割合が増える結果となりました。

調査 4: 主に利用している携帯端末のOSを教えてください。(海外渡航経験回数別)

「Android OS」端末の利用割合が、渡航回数10回未満の人で43%、10回以上20回未満の人が46%、20回以上の人で48%と、渡航経験に比例し増加する結果となりました。

調査 5: 使用している端末の機種を教えてください。(海外渡航回数経験別)

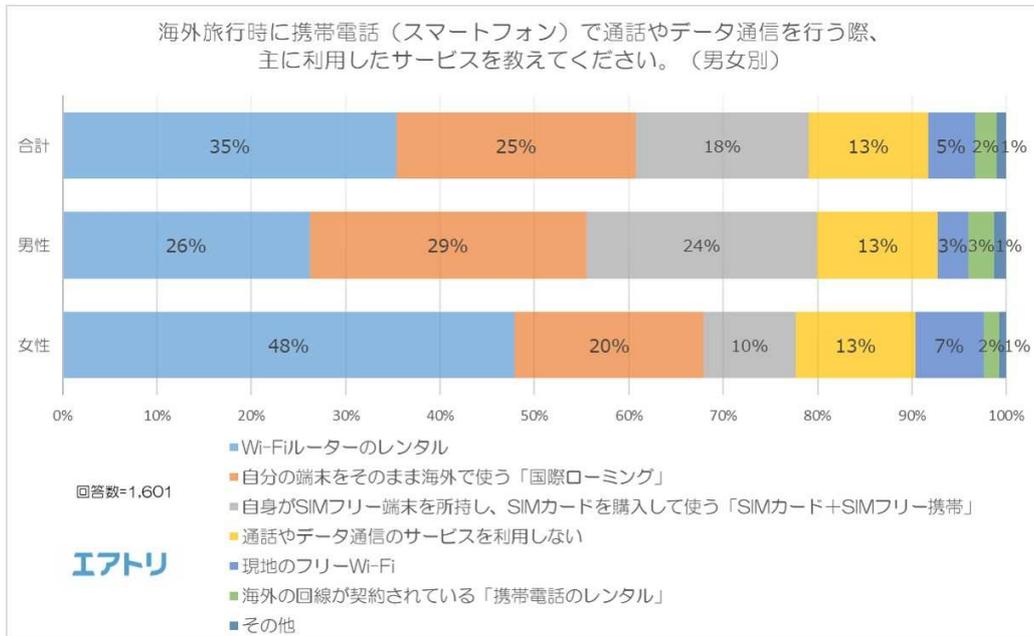
「iOS」端末では「iPhone6シリーズ」と「iPhone7シリーズ」が28%と、もっとも多い回答となりました。「Android」端末では、「Xperia(ソニー)」が24%でもっとも多く、次いで「AQUOS(シャープ)」が22%という結果となりました。

【調査結果詳細】

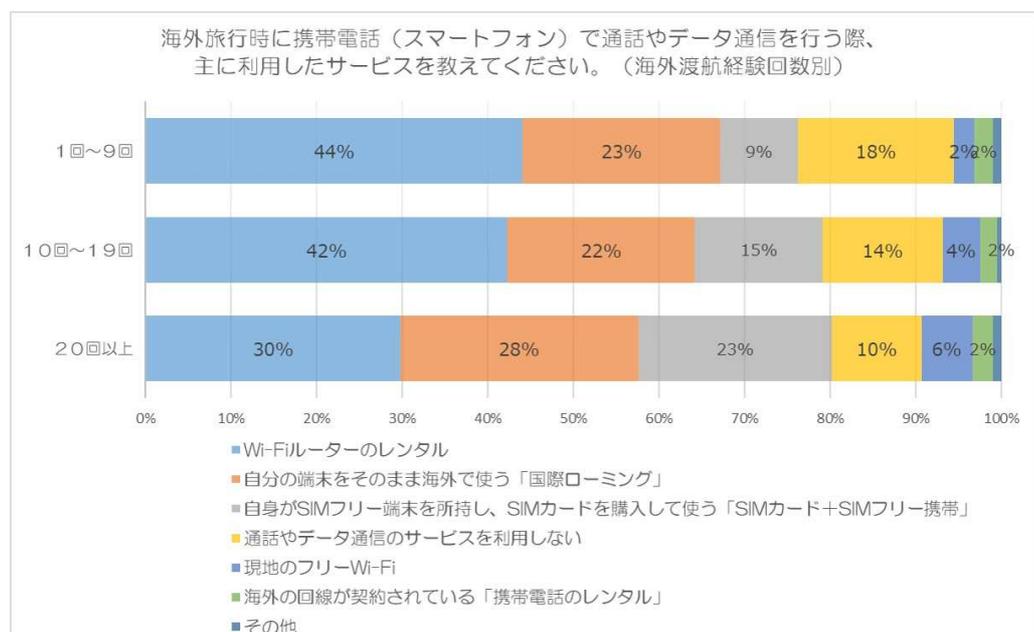
【調査 1：海外旅行時に携帯電話（スマートフォン）で通話やデータ通信を行う際、利用したサービスを教えてください。】

「Wi-Fi ルーターのレンタル」が全体の 35% ともっとも高い割合でした。男女別の割合で見ると、男性で 26%、女性で 48% でした。男性よりも女性の方が、家族や友人など複数人で海外旅行に行く機会が多いことから、複数人で使用できる「Wi-Fi ルーター」の利用意向が高いことがわかりました。

一方で「自分の端末をそのまま海外で使う「国際ローミング」」（男性：29% 女性：20%）、「自身が SIM フリー端末を所持し、SIM カードを購入して使う「SIM カード+SIM フリー携帯」」（男性：24% 女性：10%）と、回答した男性の割合が女性よりも高い結果となりました。



海外渡航経験の回数別で見ると、「Wi-Fiルーターのレンタル」が、渡航回数 10 回未満の人で 44%、10 回以上 20 回未満の人が 42%、20 回以上の人で 30%と、渡航経験が増えるほど割合が減る結果となりました。一方で、「国際ローミング」と「SIM フリー携帯」の合計は、渡航回数 10 回未満の人で 32%、10 回以上 20 回未満の人が 37%、20 回以上の人で 51%と、渡航経験が増えるほど割合が増加しており、20 回以上の渡航経験がある人の半数以上が、自身の端末をそのまま使えるデータ通信サービスを、海外で使用していることがわかりました。また、「現地のフリーWi-Fi」を利用する割合も、渡航経験回数に比例し増えており、現地の通信環境をより効率的に利用していることがわかります。

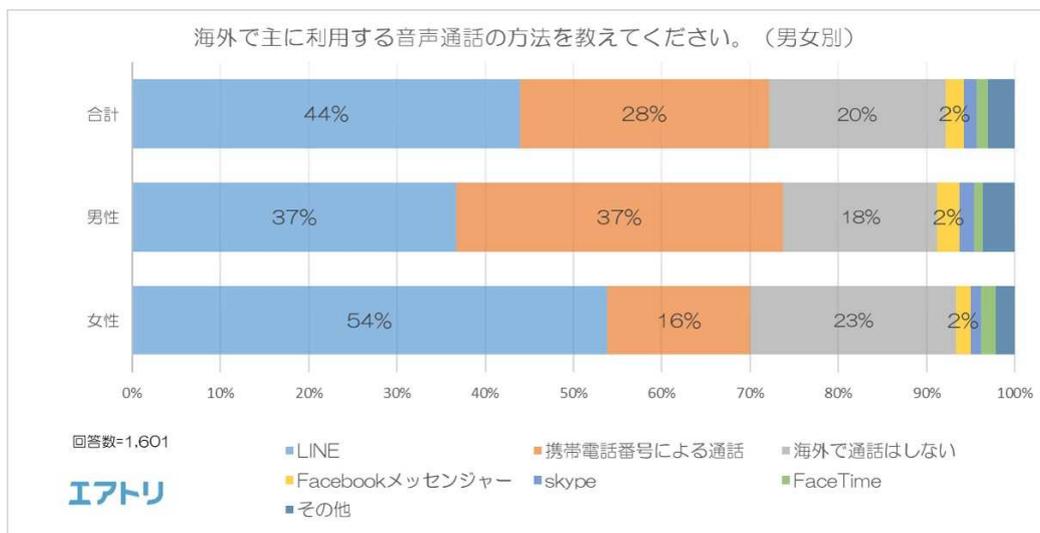


【調査 2：海外で主に利用する音声通話の方法を教えてください。】

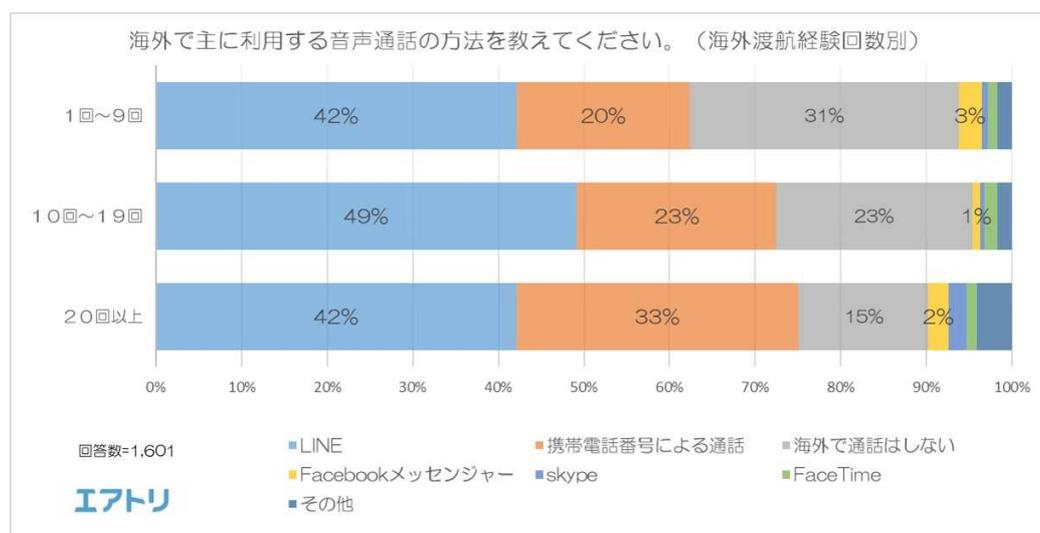
「LINE」が全体の 44% ともっとも高い割合でした。男女別の割合で見ると、男性で 37%、女性で 54%と、女性の半

数以上が海外での音声通話に「LINE」を使用していることが分かりました。一方で「自身の携帯電話番号による通話」は、男性で37%、女性で16%と、男性が女性の2倍以上の割合となりました。

「Wi-Fi ルーターのレンタル」を多く利用する女性と、「国際ローミング」等で自身の端末をそのまま利用する男性との、「海外で主に利用するデータ通信サービス」の違いと、「海外で主に利用する音声通話の方法」との相関性が見える結果となりました。

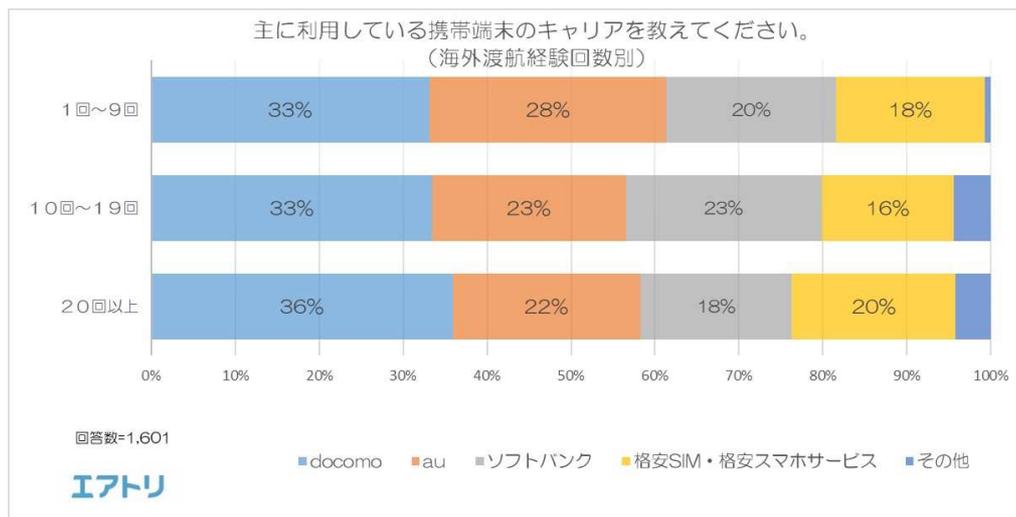


海外渡航経験の回数別で見ると、「携帯電話番号による通話」が、渡航回数10回未満の人で20%、10回以上20回未満の人が23%、20回以上の人で33%と、渡航経験が増えるほど割合が増加する結果となりました。



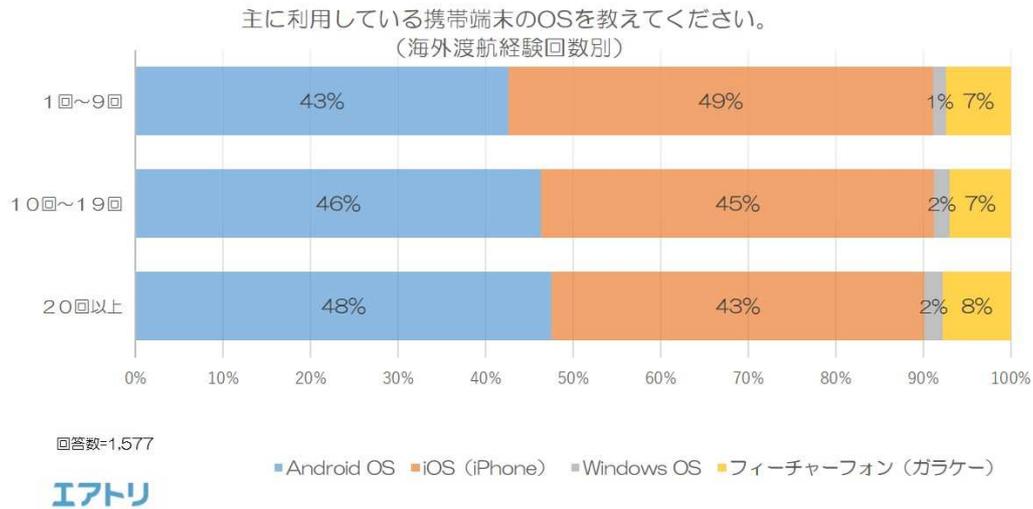
【調査3：主に利用している携帯端末のキャリアを教えてください。(海外渡航経験回数別)】

もっとも多い回答だったのが「docomo」でした。渡航回数経験と比例し、「docomo」と「格安SIM・格安スマホサービス」の利用割合が増える結果となりました。



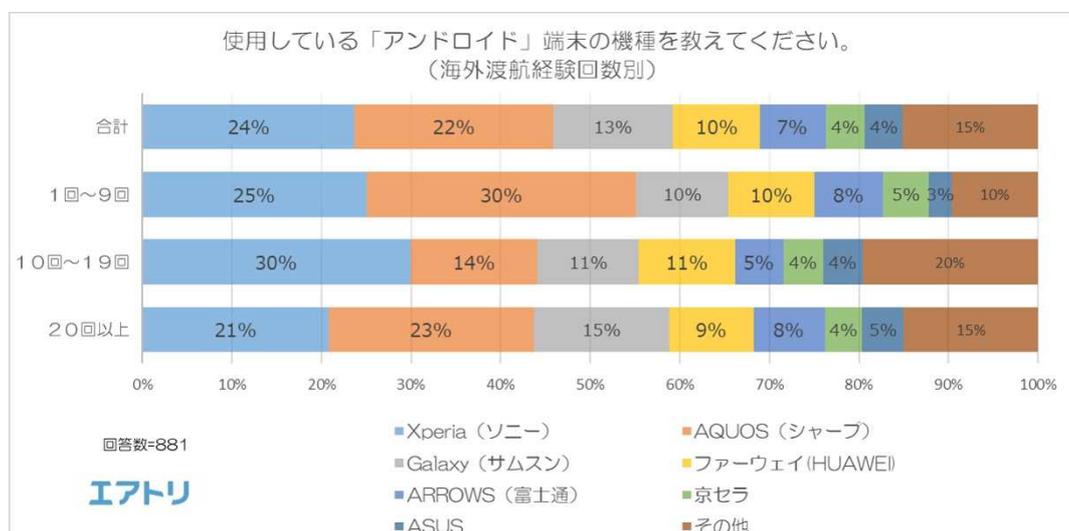
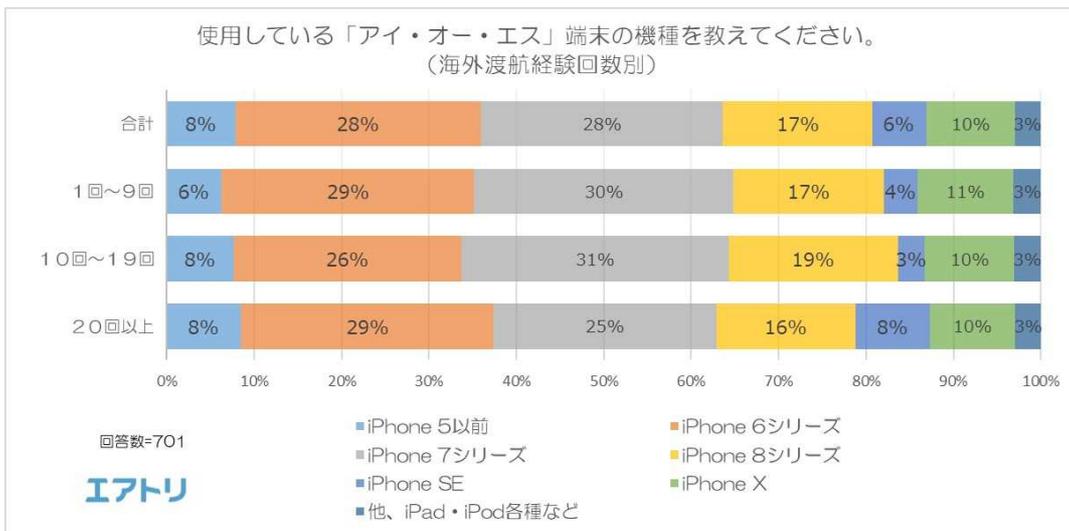
【調査 4：主に利用している携帯端末のOSを教えてください。(海外渡航経験回数別)】

「Android OS」端末の利用割合が、渡航回数 10 回未満の人で 43%、10 回以上 20 回未満の人が 46%、20 回以上の人が 48%と、渡航経験に比例し増加する結果となりました。



【調査 5：使用している端末の機種を教えてください。(海外渡航回数経験別)】

「iOS」端末では「iPhone6 シリーズ」と「iPhone7 シリーズ」が 28%と、もっとも多い回答となりました。「Android」端末では、「Xperia (ソニー)」が 24%でもっとも多く、次いで「AQUOS (シャープ)」が 22%という結果となりました。



海外での通話・データ通信にまつわるエピソードなどがあれば教えてください。

- ・友人と共有してルーターを使用。はぐれて片方がルーター圏外となってしまう大変苦労した。(40代女性)
- ・シンガポールのSIMパッケージが、1週間100GB容量で1000円程。国内無料通話分が数時間、国際無料通話も数十分付いた。しかも、日本に帰っても残りGBを無料で使用でき非常にリーズナブル。(30代女性)
- ・パリの宿泊先でWifiが壊れ、毎日マクドナルドかスターバックスでの無料Wi-Fiを利用した(40代女性)

他にも、

“Wi-Fiを借りるより現地SIMカードを購入した方が安いと準備したが、ローミングオフを忘れ一瞬オンにしてしまい2000円弱の請求がきた。Wi-Fiを借りるより高くてしまった。(50代女性)”

など、海外でのデータ通信サービスへの接続や契約がうまくいかずに、高額な請求が来てしまったという失敗談が、多く寄せられました。

海外での通話・データ通信の手段について、オススメの方法などがあれば教えてください。

- ・ホテル、ショッピングモール、スタバを利用し、移動中の為に容量を蓄えておく。(50代女性)
- ・普段SIMフリーの端末を使用しているなら、プリペイド式で安価で使える現地SIMカードがオススメ。(30代男性)
- ・渡航先のSIMを事前にアマゾンで入手すると現地購入より安価。現地窓口で並ぶ必要もなく使える。(60代男性)
- ・Amazon等で現地SIMを購入し、日本でアクティベート可能なら、それも済ませておく。現地到着後すぐに利用できて時間を節約でき、出発前に電話番号が分かるので、航空会社への現地連絡先としても登録できる。(40代男性)
- ・海外はフリーWi-Fiが至る所にあるので、機内モードにしたスマホをそのまま持参すればOK。(50代男性)
- ・長く滞在するのであれば現地SIM、短ければローミングの使い分け。(40代男性)

【調査概要】

調査タイトル：「海外でのスマホ・携帯電話の利用」に関するアンケート調査

調査対象：10代～70代の男女1,601名

調査期間：2018年9月11日～9月17日

調査方法：インターネット調査

調査主体：株式会社エアトリ

本件に関するお問い合わせ先

株式会社エアトリ PR担当：井上

TEL:03-6866-5975 FAX:03-6866-5979

E-Mail: media-pr@airtrip-corp.com